

～ご質問・ご回答用紙～

次の質問に空欄の範囲内で簡潔にお答えください。(4/17までにお手数ですがご郵送下さい)
(そのまま縮小コピーし掲載いたします。掲載順は五十音順)

お名前： 須藤 あきら

回答日： 平成21年 4月 16日

1、北アルプス広域連合のアンケート調査で、建設反対が建設賛成を上回りました。
理由は何だとお考えですか。

- | | |
|--------------------|------------------|
| ①計画の情報公開が不足していたから | ②グリーンスポーツの横だから |
| ③広域連合の大型のごみ処理施設だから | ④自然観光地白馬には不向きだから |
| ⑤景観が悪くなるから | ⑥村の財政の問題のため |
| ⑦活断層など危険な場所だから | ⑧健康・農業被害が心配なため |

⑧その他： 情報の共有化ができていない為の不安感が大きかったからだと思う。

2、あなたが最初に取り組みたい「ごみ問題」は何でしょうか？(1つのみ選択)

- | | |
|----------------------|------------------------|
| ①ごみの減量化 | ②生ごみの堆肥化 |
| ③徹底したごみの分別 | ④収集方法の改善 |
| ⑤広域化を前提に建設予定地を早急に決める | ⑥住民も含めたごみ問題検討委員会を早急に作る |

⑦その他： ゴミの減量化にもつながる「収集方法の改善」から

3、あなたはごみ処理施設をどのように建設されることを希望しますか？(1つのみ選択)

- | |
|---|
| ①北アルプス広域連合主体で1つ建設 |
| ②北アルプス広域連合主体で2つ建設(大町/白馬・小谷の2カ所) |
| ③白馬・小谷両村主体で1つ建設 |
| ④その他： 今も小谷・白馬の広域事業ですが、大町を含めた広域事業が両市村の住民にとって将来的に有意義なことかどうか十分検討すべきだと思います。 |

4、この2年間のゴミ処理場建設問題に対する広域連合の住民への説明についてどう思いますか？

情報の共有化がスムーズに行われたうえで、両市村間のゴミに関する同一性の上に検討されたものであれば、説得力もあったかと思います。

5、今後の「ゴミ処理計画」の進め方や意見集約はどうあるべきだとお考えですか。

情報の公開非公開に関わらず、情報は私たち住民すべてに共有化されていなければなりません、どのようなことにも反対、賛成、中立と色々な意見があるはずで、あらゆる意見を集約し、常に客観的に冷静に住民の幸福を見つけなければなりません、まずはすすんで「情報の共有化」をはかることが意見の集約につながるはずです。

6、その他ご自由にご意見をお書きください。

賛成反対に対立するのではなく、チームワークを持って、じっくり話し合い、情報を常に共有し、「助け合いと分かち合いの精神」で、みんなが納得できる方法を見つけることです。